

## 『新たな決意』

理事長 下村 卓司

新年（信念）あけましておめでとございます。昨年はコロナも終息し、世間がコロナ前に戻ろうとする活力を感じられた1年でした。

さて、12月は毎年次年度経営方針を考える時期で、それを機会に日本の将来予測と歴史の勉強に取り掛かりました。まず、将来予測ですが、国家レベルでは厳しさしか見えて来ません。超高齢化と少子化が2050年まで続き、それによる人口減少が急速に進み、2050年には1億人を割り込むという試算が出ています。その後も人口減少は加速し、現在の半分にまで減少するという事です。一方、国力を表す指標としてはGDPを用いますが、そのGDPも世界第2位だった我が国は、人口減少により2050年にはインドやインドネシアにも抜かれ、7位にまで下落すると予測されています。

その将来予測から想定すると、今後益々増加する事が明らかな社会保障を今現在の水準で維持する事が不可能になり、毎年国債を頼りに計上されている国家予算の抜本的な改革を進めないと社会保障全体が崩壊する事になります。

つまり、これからの福祉は今まで以上に手厚くなることは考え難く、低下する福祉をどうすれば支え続けることが出来るのかを考えなくてはいけなくなっているわけです。

次に歴史の勉強について何を学ぼうとしているかですが、「幕末から明治維新」と「第1次世界大戦と第2次世界大戦」です。

我々世代が義務教育で教えられた歴史はGHQの関与した教育である事から、真実を教えられていないのではと感じているからです。「何故明治維新だったのか？」「日本をどう導きたかったのか？」「何故戦争は起こったのか？」等々、激動の歴史の真実を学ぶことで、来るべき厳しい社会情勢の中の「社会福祉法人としての使命から我々らしい福祉」を構築出来ないかと考えたからです。

以上の将来予測と歴史から今私が考える使命は、将来的に増えるであろう「福祉を必要とする人」に「必要な福祉」「適正な地域社会環境」の提供であり、それらを提供できれば地域に必要な社会福祉法人として未来永劫存在意義を示せるのではないかと考えています。最後に、冒頭のご挨拶に（信念）としましたのは、今年に賭ける私の決意の表れです。

使命感と共に信念を持ち、経営に全精力を注ぎこんで参りますので、今後とも深いご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。





# 『IWAKI ハロウィンフェス』開催！

10月22日（日）、香芝市ふたかみ文化センターにて『IWAKI ハロウィンフェス』を開催しました。以前まで「IWAKI 夏フェス」として、障害者支援センターすみれの里・香芝市保健センター駐車場にて開催しておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、多くのイベントが中止や規模の縮小を余儀なくされ、「IWAKI 夏フェス」も令和元年8月の開催を最後に開催を中止していました。

昨年（令和5年）からは、ようやく多くのイベントが再開し、コロナ前の生活に戻りつつある中、再び“地域共生社会の実現”を目指すイベントとして復活させるため、今年度は開催時期と会場を一新し、ハロウィンをテーマに、“仮装や歌・踊りを通じて地域共生を目指す”として『IWAKI ハロウィンフェス』を開催することとなりました。



多くの方が仮装して来てくれました



牛の仮装で登場した下村理事長

法人内各事業の職員が協力して準備を進め、開催日である10月22日は、この時期にしては暑いぐらいの好天に恵まれ、絶好のイベント日和でした！事前に、（ハロウィンがテーマとなるため）「会場へは仮装してお越しください」と告知していたこともあり、ご利用者様やご家族様、職員だけでなく、多くの地域の方々にも仮装でご参加いただくことができました。

開会式では、会場でも一際目を引く仮装で登場した下村理事長の挨拶から始まり、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜る中、バンビシヤス奈良のユニフォームを纏った香芝市市長 福岡 憲宏様にご挨拶を頂戴し、『IWAKI ハロウィンフェス』がスタートしました。

今回は従来と異なる形での開催となり、どれだけの方に参加していただけるか、終始不安がありましたが、予想を大きく上回る方々が参加し、大いに盛り上がるイベントとなりました。初開催のため至らぬ点もありましたが、ご容赦いただきたく存じます。

ご協力いただいた皆様には、この場を借りて心よりお礼申し上げます。次年度の『IWAKI ハロウィンフェス』についても、まもなく検討を開始する予定です。地域のイベントとして皆様の期待に応える内容にして参りますので、どうぞご期待ください！



《模擬店》

県内の福祉事業所、香芝市の団体、その他多数出店していただきました。どちらも大盛況で、早々に売り切れになってしまった店舗もありました。



模擬店

- Good Job! Center KASHIBA [ホットドッグ]
- フレンズまきば [洋菓子]
- 青葉仁会 [野菜、焼菓子など]
- あっとほーむ香芝 [フランクフルト]
- 香芝市商工会女性部ひるのふ [レモネード、野菜、お菓子、雑貨など]
- ULTIMATE CREPES [クレープ]
- イシメン [うどん]
- 台湾スノーアイス [かき氷]
- とり香杏 [唐揚げ]
- Doula club [駄菓子、遊びなど]
- 遊友会 [焼きそば]
- ゆらくの里保護者会 [カレー]
- フェリ〜チェ [パン、ラスク]
- モンスター [焼菓子]
- ふれあいキッチン SORA [フライドポテト]

舞台タイムスケジュール

- 10:00 開会のあいさつ
- 10:30 香芝中学校吹奏楽部 (吹奏楽演奏)
- 10:55 DanceCrew★STYLE★(ダンス)
- 11:20 con brio (アンクル演奏)
- 12:00 カラオケ (以和貴会ご利用者様)
- 13:00 いわき舞踏会 (よさこい演舞)
- 13:40 花吹雪紫音 (マジックショー)
- 14:15 一条高校ダンス部 (ダンス)
- 15:00 ダンスビューズ (ダンス)
- 15:30 閉会のあいさつ

《舞台出演》

「コロナ禍で日々の成果を発表する機会を失った子ども (学生) たちを応援しよう」との意見から、舞台出演者を香芝市や奈良県内で活動する団体を中心に声を掛けさせていただき、出演していただきました。どの演目も大いに盛り上がりました。ある団体の先生は、久しぶりの舞台発表で、子どもたちが踊る姿を見て涙される場面もあり、このイベントを開催できて本当によかったと思える瞬間でした。



(右上) 一条高校ダンス部 (左下から) DanceCrew★STYLE★、ダンスビューズ、いわき舞踏会、花吹雪紫音

その他、ハロウィンフェスの様子☆



## ゆらくの里 BBQ 大会

11/19 (日) に久しぶりの開催となるゆらくの里家族会主催の「BBQ 大会」を開催し、家族会の皆様にご準備いただいた美味しいお肉と野菜等を、ご利用者様とスタッフでお腹一杯いただきました。



## 奈良県障害者作品展

11/30～12/5 に開催された「奈良県障害者作品展」にて、ゆらくの里・我楽・すみれの里の作品が展示され、優秀賞等の賞を受賞された作品もありました。



## かしばチャレンジドアート展

香芝市の総合芸術イベントの一環である「かしばチャレンジドアート展」にて、ゆらくの里の作品が展示され、日頃の活動の成果を皆さんに見ていただけるとても貴重な機会となりました。



## 合同レクリエーション

12/2 (土) に、奈良県知的障害者施設協会主催の「合同レクリエーション」にゆらくの里・今人・我楽のご利用者様が参加され、普段とはまた違う表情で、様々な競技を楽しんでおられました。



## ★よさこいチーム「いわき舞踊会」出演情報★

「いわき舞踊会」にて参加したイベントをご紹介します。

### ●「まほろば円舞会」(なら 100 年会館)

10月29日(日)に開催された『まほろば円舞会』に出演しました。なら100年会館という今までで一番大きな会場での演舞となり、出演前からメンバーはみんないつも以上に緊張が見られました。多くの方が観覧する中で本番を迎えましたが、練習の成果をしっかりと発揮することができました。



### ●「香芝ふれあいフェスタ 2023」(香芝市役所周辺)

11月5日(日)に開催された『香芝ふれあいフェスタ 2023』に出演しました。久しぶりの開催となったふれあいフェスタにて、多くの方々に演舞をみていただくことができました。また、同じく香芝市を拠点としてよさこいチーム「ここなら鳴ル子組 小春」さんも一緒に踊ってくれ、会場も大盛り上がりでした。



### ●「ボランティアフェスティバルin香芝 2023」(香芝市総合福祉センター)

11月23日(木祝)に開催された『ボランティアフェスティバル in 香芝 2023』に出演しました。他のボランティア団体の方も一緒に踊って下さり、会場が一丸となり盛り上げることができました。



## 子ども食堂『カッシー食堂』

10月28日(土)と12月23日(土)に、香芝市社会福祉法人連絡会主催の子ども食堂『カッシー食堂』を、当法人の「ふれあいキッチンSORA」にて開催しました。開催回数を重ねるごとに多くの方にご参加いただき、参加された方からもとても好評いただいております。今後も継続して開催して参りますので、お近くの方はぜひご参加ください。【次回、2月24日(土)開催予定】



## アート活動「アトリエ それいゆ」便り

絵画サークル・アトリエそれいゆ  
岡橋 三起子

アトリエそれいゆの活動が再開され、1年が経過しました。規模を縮小していますが、今年も楽しく活動することができました。

ひとえに皆さんのご声援の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

さて、2023年の秋は、様々な展覧会に参加することができました。今回はその一端をご紹介します。

### ■ プライベート美術館 開催！（奈良県みんなのためのしむ大芸術祭実行委員会・奈良館 主催）

今年も奈良県・秋の風物詩である『プライベート美術館』が開催され、「アトリエそれいゆ」からは西谷さんの作品が、「とんぼ玉工房空歩 元興寺前」というクラフトギャラリーに飾っていただきました。

お店に立ち寄ると、店員さんがお店のオーナーさんと呼んで来られ、いろいろお話を伺うことができました。何でも、障がいのある人の作品を購入したいとの事で、「西谷さんの作品購入を検討している」という事でした。オーナーさんは、以前にも障がいのある方の作品を購入された事があるそうです。

「西谷さんは、二科展に入選経験がある」と申し上げると、「高いでしょうね」とお話をされたので、販売価格（¥13,500-）をお伝えすると、「安い！お手頃価格！」とびっくりされていました。

実際に作品売上が成立するかどうかはこれからですが、福祉業界以外の人からそのようにお話いただき、例えようもなく嬉しい一日でした。

それと同時に、障がいのある人の表現活動を発展させ、大切にしなければと思う今日この頃です。



（左）西谷さん作品の展示の様子

（右）プライベート美術館のパンフレット



■ **ideaの島々 開催！（社会福祉法人 在友会 主催）**

恒例となったアトリエ創佳舎の『ideaの島々』。ラスパ西大和店にて開催された作品展に、今年も「アトリエそれいゆ」も参加させていただきました！まだまだコロナの余波が残り、皆が集うアーティストトークと食事会の開催は残念ながら見送られましたが、今年も個性豊かな作品が勢ぞろいしました。

作品展開催中、多くの方にご覧いただき、たくさんの喜びの声をいただく事ができました。皆さん、本当にありがとうございます！

この作品展の責任者であるアトリエ創佳舎の小野寺さんは「来年こそは、アーティストトークと食事会を開催できるようにしたい」と抱負を語ってくださり、次の開催がとても待ち遠しいです。この楽しい作品展が、これからも続きますように。



『ideaの島々』での「アトリエそれいゆ」作品展示の様子

■ **かしばアート weeeeeek2023「かしばチャレンジドアート展」出展！**

**（香芝市教育委員会 主催・ふたかみ文化センター 二上山博物館 中央公民館 共催）**

香芝市の総合芸術イベント「かしばアート weeeeeek」が今年も開催され、アトリエそれいゆからは、8名の方の作品が『かしばチャレンジドアート展』に展示されました。

「大人も子どもも、香芝でアートに触れる秋♪」がキャッチコピーの「かしばアート weeeeeek」は、美術展覧会やコンサート・手づくりアート体験など、大人から子どもまで楽しめるアートイベントが期間中に集結する香芝の芸術総合イベントです。

多くの方にご来場いただき、保護者の皆さんにも喜んでいただきました。来年の開催までに、作品を作りためておき、今からあれこれと選ぶ楽しみを満喫したいと思います。



『かしばチャレンジドアート展』での「アトリエそれいゆ」作品展示の様子

やっとコロナ禍から抜け出し、日常が戻ってきたのを実感しています。少しずつではありますが、かつての幸せを取り戻すべく、楽しくアート活動を続けていこうと思います。

## 法人初！！ 外国人スタッフが入職しました！

1月から、2名の外国人スタッフが「ゆらくの里」に入職しました。2名はミャンマー出身で、奈良市にある HAYAMA International Language School (奈良東病院グループ) の学生として日本にいられており、当法人をアルバイト先として選んでいただきました。これからは、一緒にご利用者様の支援に務めさせていただきますので、ご指導とご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。



ミャンマー語の通訳音声を入れた、仕事内容の説明動画も作成しました！

リマウシヤさま あんげん かいてき  
フリースペースでご利用者様に、安全、そして快適に  
すごしていただくことが、見守りの目的です。



ニエさん

シュンさん

### 《IWAKIハロウィンフェスへのご寄付》

多くの方よりご寄附をいただきました。皆様方からの寄附は、10月22日開催の『IWAKIハロウィンフェス』の開催費用として使用させていただきました。

阪本石油(株)、新世紀建工、船木燃料店、源開発(株)、吉川自動車、(株)ヒロホールディングス、タクサン、(株)田原建設、イドタフレスコ(株)、Ryo設計室、岡村プロテックス(株)、大和信用金庫 香芝中央支店、(株)ステップワン、新田牛乳店、吉岡印刷(株)、大良水産(株)、(株)原田フーズ、(有)笹岡昆布本店、玉井商店、奈良市身体障害者福祉協会 会長 久米 レイ子、愛の会

(順不同・敬称略)

### 《賛助会員募集》

賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。寄附金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

### 《編集後記》

明けましておめでとうございます。2024年の干支は「甲辰(きのえたつ)」です。辰年は「変革(転機)」や「激動」の年とされており、これまでの努力が実を結び、夢が叶いやすいとも言われています。今年もご利用者様にとって素晴らしい一年となるよう、スタッフ一同、誠心誠意ご支援させていただきますので、何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

発行： 社会福祉法人 以和貴会  
住所： 〒639-0261  
奈良県香芝市尼寺6 1 6 番地  
編集責任者： 理事長 下村 卓司  
Mail： office@yuraku.or.jp  
発行月： 令和6年1月